

資料は複数ページありますので、スクロールして全ページをご確認ください。

2026年2月

地球社会共生学部
学部長 松永 エリック・匡史

地球社会共生学部 合格者の皆様へ

拝 啓

この度は、青山学院大学地球社会共生学部にご合格され、誠にありがとうございます。
ご入学に先立ちまして、下記の書類及びご案内を同封いたします。よくお読みになった上で、新しい大学生活の始まりに備えてください。

記

1. 地球社会共生学部の学部間協定校留学制度について
2. 英語能力試験（TOEIC）のオンライン実施について
3. 2026年度入学者向け新入生交流会イベント開催のお知らせ

「推薦図書のご紹介」および「英語事前学習についてのご案内」については大学ウェブサイト内の「新入生向け案内」を確認してください。

(URL : https://www.aoyama.ac.jp/admission/first_year_students_orientation/)

4月に皆様と元気にお会いできることを楽しみにしています。

敬 具

【問い合わせ先】

〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1
青山学院大学 相模原事務部学務課
地球社会共生学部担当
TEL : 042-759-6050

合格者および保護者等の皆様

重要

地球社会共生学部
学部長 松永 エリック・匡史

地球社会共生学部の学部間協定校留学制度について

地球社会共生学部は、地球社会のさまざまな課題に対応できるグローバル人材の育成を目標とし、独自の留学制度（＝「学部間協定校留学」）を、学部カリキュラムの柱に位置づけています。この学部間協定校留学は、タイ、マレーシア、インドネシアへの1学期間の留学であり、英語などの語学留学ではなく、その国の学生や他国の学生とともに英語で専門科目を学ぶ正規留学です。それゆえ、本学部に入學すれば自動的に留学ができるというものではなく、留学のためのルールや手続きに従って自ら主体的に動き、かつ英語力や学業成績等において一定の条件を満たすことができた場合に初めて留学することができます。また、本学部の留学は、受け入れ先大学と本学部の協定に基づいて実施する留学ですので、受け入れ先大学によって実施条件等が異なる場合があることも、あらかじめご理解いただきたいと思ます。

以下に、本学部の「学部間協定校留学」について、基本となる条件等を記載しておりますので、ご入学に際しましてはこれらをお読みいただき、内容をご了承いただいた上で手続きを行ってくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 「学部間協定校留学」について

- ・本学部の学生は（一定の条件を満たした場合）2年次後期に、本学部が留学のための協定を締結しているタイ、マレーシアまたはインドネシアの大学に1学期間留学します。現在、留学先対象となっている大学は以下の通りです。
 - 《タイ：5大学》 チュラーロンコーン大学、タマサート大学、マヒドン大学、カセサート大学、シーナカリンウィロート大学
 - 《マレーシア：3大学》 マラヤ大学、クアラルンプール大学、UTAR (Universiti Tunku Abdul Rahman)
 - 《インドネシア：1大学》 ガジャマダ大学
- ・留学期間は在学年数に算入されるため、留学した場合でも卒業要件を満たせば4年間で卒業することができます。
- ・留学先で修得した科目の単位は、帰国後に本人が手続きに従って申告を行い、授業内容と授業時間数などの要件に基づいた単位認定審査に通過した場合、留学先で修得した単位認

定がなされます。

- ・留学先大学の学事暦によっては1月の成人式の時期に帰国できない場合があります。

2. 「学部間協定校留学」を行うための条件について

次にあげる一定の条件を満たした学生は、原則として全員が学部間協定校留学の候補者となります。これらの条件を満たすことができない場合は、条件を満たすまで学部間協定校留学を行うことができません。

【学部間協定校留学の候補者となるための条件】

- ① 「学部間協定校留学」学内選考応募直前の学期の GPA が 2.0 以上であること
 - ② 入学後に IELTS (International English Language Testing System) Academic Module Overall Band Score 5.0 以上を取得すること
 - ③ 留学に必要な科目の単位 (アジア留学入門 I・II) を修得していること
 - ④ 2 年次に進級すること (2 年次に進級する条件: 1 年次に 20 単位以上修得、必修の英語科目を 6 単位以上修得、入学後に受験した IELTS の Test Report Form の提出)
 - ⑤ 心身ともに健康であること*
- ※特にマレーシアへの留学の場合、マレーシア政府より「健康状況の申告書」という書類の提出が求められます。エイズ、B 型肝炎、結核、マラリア、腸チフス、がん、てんかん、性感染症、精神病の既往症がある場合、ビザが取得できず、留学することはできません。
- ⑥ 学部で定められたルールに従って留学に必要な手続きを行うこと

なお、「学部間協定校留学」の留学先大学は、各留学先大学の応募資格要件 (IELTS のスコアと GPA) 及び応募フォームに記載された内容に基づいて学内選考により決定されます。

3. 「学部間協定校留学」に関する留意事項

- ・「学部間協定校留学」の留学先選考に利用する IELTS (1 年生全員必須) を、2 回受験します。前期の土曜日に相模原キャンパスで実施する予定です。土曜日の授業がある場合、例えば第二外国語のロシア語 I を受講している場合は、この実施日に受験できませんので、各自 1 年次の夏休みの間に相模原キャンパス以外で行われる IELTS を受験する必要があります。この期間に受験しない場合、「学部間協定校留学」の時期や留学先大学が限定されたり、留学に応募できなくなる場合があります。
- ・留学に際し、必ず本学部指定の航空券で渡航および帰国していただきます。(渡航費は自己負担となります)。なお、原則として留学中の一時帰国はできません。
- ・留学先では本学部が指定した居室に滞在していただきます。居室は原則として 2 人以上の相部屋となります。学部が指定する居室を指定の条件で利用する場合、賃料の一部が補助されます。
- ・本学部が指定する居室は、留学先大学が所有または留学先大学ないし本学部が契約してい

るものです。費用や支払い条件・方法等は留学先大学や寮等の滞在施設の指示に従っていただきます。

- ・本学部の「学部間協定校留学」は学部の定めるルールのもと、学生自身が主体性をもって留学する制度です。手続きやルールが守られない場合は、留学候補者として承認されません。また既に留学候補者になっている場合はそれが取り消されます。
- ・留学中に本学部の指示に従わない場合、留学先のルールが守られない場合は帰国命令がだされます。その場合、留学の単位は付与されません。
- ・入学後に心身の状態に不調をきたすなどして安全な留学が困難となった場合は、診断書を付して留学辞退を申請してください。

4. 「学部間協定校留学」にかかる費用負担

- ・本学の学費を納めるだけで、留学先大学の授業料を支払う必要はありません。
- ・学部指定の居室（原則として1部屋2人以上の相部屋）を指定の条件で利用する場合、賃料の一部が学部から補助されます。
- ・渡航費、保険料、ビザ申請費、食費、生活費などの諸経費は自己負担となります。なお、渡航費や生活費などの費用は留学先地域、大学によって異なります。入学後の留学ガイダンス等でご確認ください。

5. ご入学前に準備いただきたいこと

- ・**IELTS（1年生全員必須）の申し込み・受験には、パスポートが必要となります。**パスポートを未取得または2026年7月までに期限が切れる場合は、入学前に取得・更新手続きを行ってください。パスポートの取得には2週間以上かかることもありますので、余裕をもって手続きを行ってください。

6. その他

- ・災害、治安悪化等により安全な留学が困難になった場合は、留学の中止あるいは早期帰国となる可能性があります。
- ・留学中止の場合も代替科目の単位を得ることにより4年間での卒業は可能になります。なお、留学が中止あるいは早期帰国になった場合でも授業料の返還は行われませんので予めご承知おきください。

※上記の内容は留学にかかる基本的な条件です。詳細については入学後に、授業やガイダンス等で説明が行われます。また、今後上記の内容には、留学先大学の変更が生じる可能性がありますので予めご承知おきください。

以上

2026 年度新入生各位

英語能力試験 (TOEIC) のオンライン実施について

青山学院大学
相模原事務部学務課

地球社会共生学部では、入学式前の新入生に対して、統一の英語能力試験を実施いたします。その目的は、英語授業科目のクラス分け、カリキュラム編成等の資料にするとともに、新入生各自に、現在の自分の英語能力を把握したうえで適切な到達目標を設定し、効果的に学習してもらうためです。この試験の結果が履修科目の成績評価に影響することはありません。

試験は、英語のリスニング、リーディング能力をスコアで評価する世界共通のテストである TOEIC(Test of English for International Communication)です。新入生は全員が必ず受験しなければなりません。**2026 年度は、オンラインにて試験を実施します。**スコアレポートは、試験実施後にオンラインにて確認できます。TOEIC の詳細については、公式ホームページ <http://www.toeic.or.jp/> をご参照ください。

なお、実施要項は下記のとおりです。

記

■試験日時：2026 年 3 月下旬予定 **【下記、受験上の注意事項 1）を参照のこと】**

■対象試験：TOEIC Listening & Reading IP テスト（オンライン）

■試験所要時間：100 分程度（事前登録作業＋試験時間約 60 分）

※試験当日の試験開始前に事前登録作業（パスワード設定、アンケート回答他）が必要であり、30 分程度かかります。時間に余裕をもって、できるだけ午前中に受験を開始してください。

【受験上の注意事項】

- 1) **受験に関する詳細は(受験期間、受験用 URL、本人 ID、パスワード、受験のしおり他)、3 月上旬までに UCARO または大学ウェブサイト「新入生向け案内ページ」にてお知らせします。3 月上旬以降、必ず大学ウェブサイトを確認してください。**また、当日スムーズに受験するためにも、試験日前に必ず熟読してください。
- 2) 受験時の推奨動作環境として、安定したインターネット接続確保のうえで、パソコン (Windows or Mac) を利用してください。推奨ブラウザなど、詳細は 3 月上旬までにお知らせします。タブレット、スマートフォン、携帯電話では受験できません。受験環境を準備できない学生は、席に限りはありますが学内 PC 施設を準備予定です。利用希望者は、3 月 13 日までに学務課まで連絡してください(学務課直通 TEL:042-759-6050)。

以上

2026 年 1 月

地球社会共生学部 2026 年度入学者各位

青山学院大学 地球社会共生学部 GSC 学生連合

2026 年度入学者向け交流会イベント開催のお知らせ

拝啓

厳冬の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。この度は本学部への合格おめでとうございます。

さて、私達 GSC 学生連合は、新入生向けの交流会イベントを下記の日程で開催いたします。このイベントは毎年度開催しており、ワークショップを行いながら入学前に新入生同士、そして新入生と上級生が触れ合うことで新しい輪を広げてもらうものです。

昨年度は新入生 100 名以上が参加し、満足度は 96% という好評を頂きました。今年度も新入生の皆様にとって、参加して良かったと感じて頂けるようなイベントを企画しております。

TOEIC 受験後の開催となっておりますので、奮ってご参加くださいますよう、心よりお願い申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

1. 日付 : 2026 年 3 月 31 日 (火)
2. 時間 : 15 時 30 分～17 時 30 分 (開場 : 15 時～)
3. 場所 : オンライン実施 (Zoom)

参加の応募フォームやイベントの詳細は、LINE のオープンチャットにて共有いたします。そのため、以下の QR コードを読み取っていただきますようお願いいたします。

※オープンチャットに参加される際のお名前はフルネームではなく、個人が特定されないようなお名前にご変更いただきますようお願いいたします。



以上